

## 1. はじめに

今回私たちが開発した「もじくるメガネ」は、メガネと同じように着用できるコンピュータ（ウェアラブルコンピュータ）の一種です。

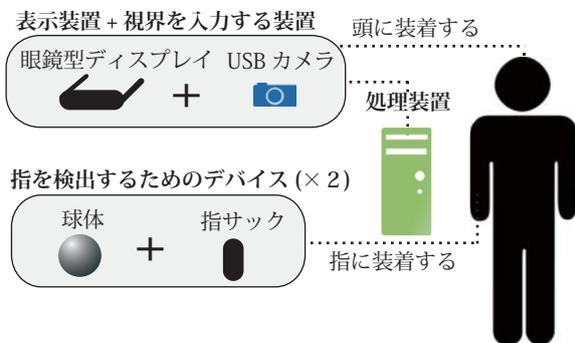
もし、着ることができるコンピュータが実現したとして、あなたは一体どのような事ができると思いますか？恐らくほとんどの方がその質問に答えることができないでしょう。なぜなら古くからウェアラブルコンピュータという概念はあったのですが、今までウェアラブルコンピュータでしかできないこと、そしてウェアラブルコンピュータが必要だと誰もが思うような機能というのは、明らかにされてきていなかったからです。

そこで、私たちはもじくるメガネという、私たちが考えるウェアラブルコンピュータを提案します。もじくるメガネを使えば、まるで自分がコンピュータの能力を身につけたような感覚を体験することができます。

そしてもじくるメガネを使ってもらうことで、ウェアラブルコンピュータがいかに便利なものをみなさんに知って頂き、「ウェアラブルコンピュータは将来必要になるんじゃないか」と思って頂ければ幸いです。

## 2. 機器構成

もじくるメガネの機器構成は次の通りです。



もじくるメガネは本来はウェアラブルコンピュータですが、今回は一般的なパソコンで処理装置を代用します。

## 3. 概要

もじくるメガネを使うには、まず機器構成にあるデバイスを全て身につけます。すると、あなたは現実世界にある「文字」を手で「触って」動かすことができます。

例えば、もしあなたが「PLAY」という文字を見たとき、指（球）を使って文字がある場所を選択することで、文字を空中に引き出すことができます。そして、その文字をあたかも本当にそこに存在しているかのように動かすことができます（図1）。

さらにその「文字」をまるでコンピュータで処理するかのように扱うことができます。例えば、英単語を引き出したなら、日本語の意味を表示させることができたり、計算式も同じようにして解くことができたり、Web ページにアクセスすることができます。

また、「文字」を扱うことだけでなく、空中に「書く」事もできます。

このように、もじくるメガネは「身につけたからこそ」できるような機能を備えています。



図1. PLAY という英語の文字を抜き出した様子

## 4. 終わりに

このように、私達のもじくるメガネを「着る」だけで、コンピュータの能力を簡単に享受することができます。

もじくるメガネは、パソコンや携帯電話のような情報端末とは異なった、新しい「便利さ」を提供することができます。